脳梗塞の患者さんへ

当院では、より良い治療を行うための調査を実施しています。

「脳梗塞におけるヘパリンによる治療」に関する調査を行っています。
「脳酵素と診断された患者さんのひとりひとりに最も適した治療方法は何か」を明らかにし、より良い治療法の選択に役立てることを目的としています。

これまでの診療記録を集計しますので、新たな質問や検査の必要はありません。
この調査では、担当者が対象となる方のカルテ（診療記録）を選び、ヘパリンによる治療を始めた当時の症状や、検査の値、その後の経過についての記録を集計させていただきます。

調査の対象は、一部の方です。
2006年から2008年のあいだに、当院ご入院中に脳梗塞に対して、ヘパリンによる治療を行った患者さんを対象としています。

お名前や個人情報がでることは、一切ありません。
必要な情報のみを統計資料として集計しますので、当院外にお名前や個人情報がでることはありません。
ご不明な点がありましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

この調査にご自分の診療記録を使ってほしくない方は、お申し出ください。
この調査へのご自分の診療記録の使用をお断りになっても、不利益を受けることは全くありません。
たとえそれが調査期間中であっても、いつでもお断りいただけます。
その場合は、当院神経内科の担当医にお申し出ください。

（神経内科・連絡先：内線2240）

一東海大学医学部付属病院一